

令和7年第4回教育委員会議事録

開催日時 令和7年4月22日（火）
午前9時30分～午前11時30分

場所 八潮市役所 会議室3-4

出席者 教育長 井上 正人
教育長職務代理者 加藤 正道
委員 木下 史江
委員 高橋 洋一

事務局出席者 教育部長 千葉 靖志
教育部理事 猪原 誠一
教育部副部長兼社会教育課長 倉林 昌也
教育部参事兼文化財保護課長兼資料館長
高山 治
教育部副部長兼学務課長 山内 修
教育総務課長 松本 啓介
新設小学校準備室長 柳町 貴栄
新設小学校準備室主幹 古川 剛
社会教育課主幹兼公民館長兼図書館長 藤田 啓介
学務課主幹 坪田 桂樹
学務課主幹 竹田 紘子
小中一貫教育指導課長 山口 朋幸
教育総務課庶務係長 関根 郁也
教育総務課庶務係主任 片岡 達也

《開会の言葉及びあいさつ》 井上教育長

《会議事項》

1. 教育長職務代理者の選任について

○井上教育長

教育長職務代理者の加藤委員が3月31日に任期満了を迎えたため、新たに市長から教育委員会委員として任命されましたので、教育長職務代理者を4人の委員の中で選任していただきたいと思います。

○木下委員

続けて、加藤委員に教育長職務代理者を務めていただきたいと思います。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

○井上教育長

引き続き、加藤委員に教育長職務代理者をお願いいたします。

2. 会議録の作成者について

○井上教育長

会議規則第16条第1項に基づき、関根教育総務課庶務係長、片岡教育総務課庶務係主任の2名を作成者として指名します。

3. 会議録の承認について

(1) 令和7年第3回教育委員会定例会分

[出席教育委員全員が承認]

4. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

5. 専決処分の報告について

(1) 八潮市学校運営協議会委員の委嘱について [説明者 坪田学務課主幹]

本年４月１日の人事異動に伴い、学校運営協議会委員である校長等が異動となられた学校について、新たな校長等が速やかに学校運営協議会の委員となるよう、４月開催の定例の教育委員会を待たずに、教育長が専決処分をさせていただいたものでございます。

なお、新たな委員の方々は、校長先生が６人、教頭先生が７人、教務主任が２人となっております。

(2) 八潮市立小学校の学校医の委嘱について [説明者 山内教育部副部長兼学務課長]

令和７年度の学校医の委嘱につきましては、令和７年第３回定例会におきましてご承認いただいたところでございますが、大原小学校の学校医につきましては、堀 正巳先生をご承認いただき、もう一人の大原小学校の学校医につきましては、第３回定例会後に医師会からの推薦をいただきましたら、専決処分とさせていただく旨ご説明させていただいておりました。

この度、医師会からの推薦をいただきました「高橋央（たかはし ひさし）」先生につきまして、大原小学校の学校医として専決処分させていただきました。

6. 議 題

議案第１１号 八潮市入学準備金貸付審査会委員の委嘱について

[説明者 松本教育総務課長]

八潮市入学準備金貸付審査会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市入学準備金貸付条例施行規則（昭和４７年教委規則第２号）第１２条の規定により、議決を求める。

令和７年４月２２日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 任期満了及び人事異動に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

○木下委員

本制度を利用されている人数を教えてください。

●松本教育総務課長

過去３年間の実績でございますが、令和６年度は入学準備金貸付１件１５万円・教育資金貸付６件２００万円、令和５年度は入学準備金貸付０件・教育資金貸付９件２９０万円、令和４年度は入学準備金貸付３件５５万円・教育資金貸付８件２８０万円でございます。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第１２号 八潮市教育資金貸付審査会委員の委嘱について

[説明者 松本教育総務課長]

八潮市教育資金貸付審査会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市教育資金貸付条例施行規則（平成元年教委規則第２号）第１２条の規定により、議決を求める。

令和７年４月２２日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 任期満了及び人事異動に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第１３号 八潮市学校運営協議会委員の委嘱について

[説明者 坪田学務課主幹]

八潮市学校運営協議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校運営協議会規則第６条第１項の規定により議決を求める。

令和７年４月２２日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 前任者の辞任に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第 1 4 号 八潮市立小中学校結核対策委員会委員の委嘱について

[説明者 山内教育部副部長兼学務課長]

八潮市立小中学校結核対策委員会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市立小中学校結核対策委員会設置規則（平成 2 5 年教委規則第 1 号）第 3 条の規定により、議決を求める。

令和 7 年 4 月 2 2 日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

○木下委員

結核対策委員会の内容について教えてください。

●山内教育部副部長兼学務課長

内容としては、学校の内科検診を経てレントゲン撮影をし、確認を行っております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第 1 5 号 八潮市学校給食事業推進専門員の委嘱について

[説明者 竹田学務課主幹]

八潮市学校給食事業推進専門員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市教

育委員会専門員設置要綱第4条の規定により、議決を求める。

令和7年4月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

○木下委員

専門員の方はどのような方でしょうか。

●竹田学務課主幹

都内で自校式給食の実務経験があり、現在、准教授として勤務されております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第16号 八潮市学校給食衛生管理委員会委員の委嘱について

[説明者 竹田学務課主幹]

八潮市学校給食衛生管理委員会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校給食衛生管理委員会規則第4条の規定により議決を求める。

令和7年4月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第17号 八潮市学校給食審議会委員の委嘱について

[説明者 竹田学務課主幹]

八潮市学校給食審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校給食審議会規則(昭和57年教委規則第5号)第4条第1項の規定により議決を求める。

令和7年4月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第18号 八潮市就学支援委員会委員の委嘱について

[説明者 山口小中一貫教育指導課長]

八潮市就学支援委員会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市就学支援委員会規則(昭和62年教委規則第7号)第2条の規定により、議決を求める。

令和7年4月22日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 前任者の任期満了に伴い、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質 疑)

○木下委員

委員の方は公立支援学級の方でよろしいでしょうか。

●山口小中一貫教育指導課長

特別支援学級の担任等でございます。今年度は入っていないが、特別支援コーディネーターの方も対象となります。

○加藤教育長職務代理者

委員会が年4回とのことだが、回数が増えることはあるのでしょうか。

●山口小中一貫教育指導課長

現状、増やす予定はございませんが、第4回委員会の終了後に変更が生じた場合や要望があったときは年4回の委員会とは別に書面開催する等の対応はしております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

7. 各部課長報告・連絡事項

●千葉教育部長

(1) 令和7年度当初予算の概要について

令和7年度当初予算のうち、教育関係の予算につきましてご説明いたします。八潮市の会計規模でございますが、令和7年度一般会計当初予算は439億6,000万円で、対前年度比約70億円、19%の増となっております。

目的別の歳出の状況でございますが、教育費につきましては、64億3,421万6千円で、対前年度比約32億2千万円、100%の増となっており、新設小学校の建設費が増額の主な理由となっております。

続きまして、令和7年度当初予算における主な事業のうち、教育委員会に関する事業についてご説明いたします。

「01 小学校体育館への空調設備の導入」では、八條小学校、中川小学校、八條北小学校及び柳之宮小学校の体育館に空調設備を設置いたします。

「02 新設小学校の整備」では、整備にかかる建設工事費や各種経費を計上しておりまして、令和9年度の開校に向けて整備を進めるものでございます。

「03 給食事業の推進」では、食材の価格高騰等に対応するため、事業者に補助金を交付し、安全・安心な給食を提供するものであります。

「04 教育相談所の整備」では、令和9年10月の開所へ向けて基本設計・実施設計を行うものであります。

「05 学校運営改善事業」では、令和 6 年度に引き続き教育環境の向上のため、より適切な学校の配置について検討する「八潮市学校適正配置指針・計画」を策定するものであります。

「06 G I G A 端末の購入」では、G I G A 端末の更新を段階的に実施するため、令和 7 年度においては中学校の G I G A 端末を更新するものであります。

最後に「07 郷土に対する理解浸透」では、郷土の歴史や文化に対する理解浸透を図るため、音声案内ガイドシステムを導入するものであります。

(2) 令和 7 年 3 月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について
教育委員会への投書は 1 件あり、道路陥没事故に伴う通学路についてでございます。この件につきましては、山内副部長からご説明いたします。

●山内教育部副部長兼学務課長

投書内容といたしましては「道路陥没事故以降、急ぐ車が朝のスクールゾーンと午後の通学時間帯に通行するようになった。非常に危険なので、対策をしてほしい。」というものでした。投書には、指摘の箇所について文書でお示しされておりまして、中川の旧堤防の付近、下川原運動広場の付近、共和橋の北側付近中川沿い周辺の道路のことでございます。

こちらにつきましては、道路陥没事故の発生に伴いまして、一時的に発生しているものでございますので、各種の安全対策は当然必要でございますが、特別な対応は中々難しいものと思われまます。

なお、お名前やご住所の記載がございませんので、回答はしないものでございます。

●猪原教育部理事

(1) 市内小中学校の様子について

入学式につきましては無事終えることができました。委員の皆様にはご協力いただき、ありがとうございました。

今年度は小学校が 7 3 0 名、中学校が 6 8 9 名の生徒が入学し、合わせて 1, 4 1 9 名が希望に満ちた生活を送っているところでございます。

給食に関しては、10日から始まり、各学校ではホール等の衛生管理を徹底し、スタートすることができました。今年度も衛生管理と食育の充実を図り、安全安心な給食提供を継続してまいります。

続いて、小中一貫教育指導課と学務課の重点ポイントですが、未来につなぐ豊かな学びといたしまして、次の10年に向けて計画を立てて、市内15校が力を合わせて進めているところです。その中でも地域の企業と連携しながら真に生きる力をつけさせていきたいということで、学力向上のため、先生方の授業力向上に努めてまいります。また、いじめ条例を活用しながら、いじめ防止に努め、心の教育を進めていき、体力的な部分では、教育活動全体を通して、体力向上に努めていきたいと思っております。

不登校対策といたしましては、さわやか相談員を小学校6校に配置し、小中の繋がりを意識し、先生方へ情報提供しながら未然防止に努められたらと思っております。初めての取り組みなので、ヒアリングしながら今後の方向性を決めていきたいと思っております。

学務課では、公設給食センター基本方針策定に向けて取り組んでいきたいと思っております。

学校における働き方改革につきまして、一人ひとりの働き方に目を向けて、先生方と協力しながら進めていきたいと思っております。併せて、不祥事防止に努めてまいります。

部活動の休日地域展開につきましては、今年度はハンドボールにおいて、クラブチームを立ち上げて対応していきたいと考えており、今後、様々な課題を洗い出して取り組んでいきたいと考えております。

最後になりますが、GIGA端末を手段とした情報活用能力の段階的習得について先生方と作成しましたので、効果が出せるよう努めていきたいと思えます。

●松本教育総務課長

(1) 寄附の受け入れについて

寄附の申出者より青少年の健全育成にかかわる事業へ１億円の寄附をいただきました。今後の寄附金の活用でございますが、基金を造成し、寄附条件を踏まえ、必要とされる事業の財源として活用してまいりたいと考えております。

また、昨年度末から今年度にかけて他にも複数の寄附の申し出をいただきましたのでご報告させていただきます。２月１９日付けで中川小学校に対してグランドピアノの寄附、３月１０日付けで潮止小学校、八潮中学校に対して総額２０万円相当の物品の寄附、４月１日付けで市内中学校５校に対して、総額約１００万円相当の寄附のお申し出をいただいたところでございます。

これらの寄附については、寄附のご意向等を踏まえ有効活用してまいりたいと考えております。

●古川新設小学校準備室主幹

（１）八潮市学校教育審議会の答申書について

運営準備担当より報告いたします。３月２８日に開催された八潮市学校教育審議会におきまして会長から答申書の提出がございました。内容は、校名等その他の開校準備に係る方向性についてであり、校名以外の検討項目については、開校準備委員会にて準備を進める予定でございます。

校名案でございますが、これまで報告してきたとおり、八潮市立花桃小学校となりました。校名案選定の経緯であります。資料のとおり計７回の審議を経て決定いたしました。

続いて、整備担当より報告いたします。工事の進捗状況ですが、４月２５日に杭工事が終了し、それ以降、ゴールデンウィーク明けに根切り工事が本格化していく予定でございます。

●倉林教育部副部長兼社会教育課長

（１）やしお市民大学・大学院入学式及び始業式について

入学式及び始業式を5月10日に開催いたします。今年度、市民大学では、10名が入学し、9名が2学年へ進級いたします。大学院では2名の入学の申し出がありました。

また、今年度から卒業生を対象に、学び直しとして再入学と聴講生制度を開始いたしました。22期生10名のうち、再入学が3名、聴講生が6名希望をいただいております。

●高山教育部参事兼文化財保護課長兼資料館長

(1) 季節展示「端午の節句」の開催について

4月19日から5月11日の期間において、季節展示「端午の節句」を開催しております。併設の古民家にて五月人形やつるし飾りを展示し、ロビーではこいのぼりを飾っております。男子の健やかな成長を願う節句飾り一つひとつの意味や、そこに秘められた願いを知っていただき、次代に繋げていけたらと思っております。

●坪田学務課主幹

(1) 令和7年度児童・生徒数等について

本年4月1日現在の児童・生徒数につきましては、小学校合計4,265人、学級数は180学級となっております。児童数は、昨年度比39人増、学級数は昨年度比11学級増となっております。

また、中学校合計2,057人、学級数は69学級となっております。生徒数は、昨年度比20人増、学級数は1学級増でございます。

(2) 令和7年度教職員定数・配当について

資料について表の左から、学校名、標準学級数と実学級数(弾力運用した結果、学級数を増した数)、次に校長、教頭、主幹、教諭、養護、事務といった県費教職員の定数が記載されています。

さらに、その右側には定数外等の配当教員の数が記されており、基準外(少人数指導)、小学校、低学年対応、初任者研修拠点校、通級指導対応、生徒指導などに対応した教職員の配当一覧となっています。

教職員の合計の数字ですが、小学校では273人、昨年度比13人増、中学校142人、昨年度比4人増となっています。

●山内教育部副部長兼学務課長

(3) 学校給食について

学校給食費の収納状況について、資料「令和6年度学校給食費収納状況一覧表」の表面は、小学校の4月から3月までの「収納額・未納額・収納率」の一覧となっております。右下にございます収納率は「99.90%」でございます。

また資料の裏面は、中学校の一覧となっており、収納率は「99.91%」となっております。このページの右下が、令和6年度3月分までの、小中学校を合算したまとめでございます。収納率は「99.91%」、未納額は「265,069円」となっております。

現在のところ、「99.91%」という数字でございますが、納付が遅れている方から、5月31日までに納付いただいた場合には、令和6年度分の収入となりますので、収納率はさらに上がる可能性があるものでございます。

●竹田学務課主幹

(4) 学校給食審議会の結果報告について

今回は公設の給食センター整備に向けた全工程のうち、基本方針について審議いただいているところです。内容については、①最優先すべき事項について、

②リスク分散を踏まえた複数の設置方法について、③公設給食センターの機能のあり方について、以上の３点をご審議いただきました。

教育委員会といたしましては現時点で県立八潮高等学校跡地を最有力候補に給食センターを整備したいと考えております。課題としては、グラウンド側のインフラが未整備であること、グラウンド部分の接道がないこと、近隣への配慮が必要なこと等が考えられます。

設置方法②（土地１か所、建物１つを壁で分離して調理ライン２つとした場合）の敷地面積は８，７００㎡、概算費用は約４０億円が必要となります。設置方法③（土地１か所、調理場２つとした場合）の敷地面積は１１，２２０㎡、概算費用は約５０億円必要となります。

公設給食センターを整備する上でリスクを含めた優先すべき事項について、前回から修正いたしまして、８つあった優先順位の番号を削除し、「子どもたちの意向に寄り添う」という文言を追加しております。

続いて、設置方法についての委員の方からいただいたご意見を抜粋して紹介いたします。

- ・跡地について広い土地が確保できれば設置方法③、県との協議の中で確保できる土地の広さによっては、設置方法②か③どちらかになると思う。
- ・建築費や人件費が高騰している状況のため、早めに次のステップに進むことを考えると設置方法②がいいのではないかな。
- ・二度と食中毒を起こさないことが一番重要であるため、集中管理ができる設置方法②がいいのではないかな。

最後に、今回の審議会の答申のまとめは次のとおりです。

「様々な意見をいただいたが、返還される土地の面積が現時点では分からない状況である。審議会としては建て替え用地を含めた面積調整を県と関係部局と更なる協議を行っていただくことを要望する。また、設置方法③の場合でもＰＦＩ方式が可能なのか調べていただきたい。近隣市の状況や新たに給食センターを設置した自治体の情報収集を引き続き進めてもらいたい。返還される土地の

広さ、財政面を考えると現時点では設置方法②か③か選びきれない。設置方法②の建て方であっても、ヒューマンエラーといったリスクを排除できるか、ランニングコストや建て替え用地についての懸念事項を踏まえて次回の審議会で再度確認したい。」という意見を頂戴しております。

●山口小中一貫教育指導課長

(1) 令和7年度「学校教育エイトプラン」について

今年度も引き続き2つの重点「小中一貫教育の充実」と「いじめ防止及び不登校児童生徒を生まない指導体制の充実」を柱に取り組んでまいります。

(2) 令和7年度八潮市立小・中学校「学力向上ガイドライン」について

学力向上ガイドラインは先ほどの学校教育エイトプランに基づき作成しております。今年度も「八潮スタンダードを活用した授業改善」を中心に全小中学校をあげて学力向上を図るための学習展開を推進してまいります。

(3) 令和7年度八潮市小中一貫教育推進計画「はばたきプラン」について

4月10日にプラン確立と各部会の取り組み内容について検討を行いました。資料のとおり、施策1から施策8を柱として、八潮市小中一貫教育の目標である学力・体力の向上と豊かな心の育成を図ってまいります。

(4) 令和7年3月・4月 事件・事故報告について

3月から4月における市内の事件事故については合計8件ありました。内、家出の生徒や救急搬送の児童に関しましては、現在は問題なく登校できております。

(5) 令和7年度教育委員会学校訪問及び懇談について

今年度も中学校ブロックごとに教育委員会学校訪問を実施し、3日間を計画しております。

(6) 令和7年度小中一貫教育指導課所掌事業教育委員参加依頼予定行事一覧
について

詳細が決まり次第、ご連絡をさせていただきます。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○木下委員

給食センター設置方法について、②か③で検討されているとのことだが、食中毒をおこさせない衛生管理のリスク管理を一番に考えられての審議でよろしいのでしょうか。

●竹田学務課主幹

その通りでございます。

○木下委員

給食費の徴収について、何世帯が未払いとなっているのでしょうか。

●山内教育部副部長兼学務課長

5世帯は超えているが、きょうだいがいる世帯もあり、現時点では正確な数字ではございません。ただし、前年よりは改善されている状況でございます。

○高橋委員

部活動の休日地域展開について、ハンドボールクラブを立ち上げるとのことだが、詳しく教えていただきたい。

●猪原教育部理事

ハンドボール部が無い学校もあり、現在も合同部活を行っている状況でございます。その中で、ハンドボール部は全国中学校大会が開催されておらず、競技

人口が少なく、移行しやすいという背景がございます。近隣市においても、吉川市、三郷市でクラブチームが発足されており、そういった前例も参考にしながら準備している状況でございます。なお、母体は大原中学校の大原ハンドボールクラブとなっており、週末は合同で練習しております。

○木下委員

部活動に対する子どもたちの熱量や様子はどのようなものでしょうか。

●坪田学務課主幹

子どもたちも一つでも多く勝ちたいという想いは持っております。ただ、部活によって、1回戦突破を目標にしたり、県大会を目標にしたり様々でございます。以前でしたら、優勝したい、県大会に行きたいと全面に出していたが、今は子どもたちの想いにも寄り添いながら目標を立てていると感じております。

○加藤教育長職務代理人

寄附について、寄附者は八潮市に縁がある方なのでしょうか。

●倉林教育部副部長兼社会教育課長

江戸川区で会社を経営されている方で、八潮市だけでなく、会社の系列がある所に寄附をいただいている状況です。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。